



YAMAZEN

自動充電式ロボクリーナー

robocleaner

ZC-R3000

ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後まで
お読みのうえ正しくお使いください。



Ni-MH

本製品は家庭用として作られており、
業務用には使用出来ません。
室内での使用に限ります。

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

商品に関するお問い合わせ

山善サポートセンター



0570-00-2112

受付時間

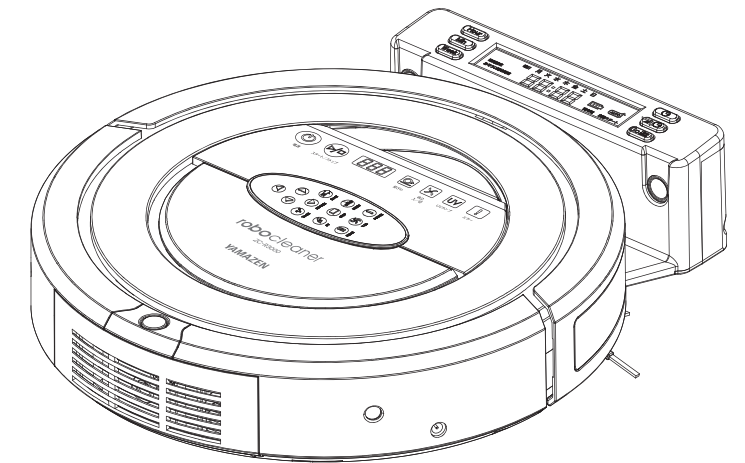
月～金 午前10時～午後5時30分

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用
になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ

E-mail: support@qriom.com



お買い上げいただきありがとうございました。

なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっと
お役に立ちます。

目次

- 安全にご使用いただく為に 2・3
- 商品の特長 4
- 本体・付属品リスト 5
- 主要各部の名称 6
- 充電電池の装着・取外し方 7・8
- リモコンの機能 9
- 充電ステーション操作パネル 10
- 充電ステーションの設置と使い方 11
- ソニックウォールの各部の名称と使い方 12
- センサー機能と使用上の注意 13
(落下防止/壁際センサー機能について)
- お掃除の前に 13

- 本体操作パネル及び掃除の始め方 14
- お手入れ - 1・2 15・16
- サイドブラシの取付け・取外し方 17
- 通信機能の設定 - 1・2・3 17・18・19
- 安全にご使用いただく為に(つづき) 19
- 本体のエラー表示 19
- 故障かなと思ったら/よくある質問(Q&A) 20・21
- 仕様 22
- 充電電池を長くご使用いただく為に 22
- 保証とアフターサービス 23
- 保証書 24

安全にご使用いただく為に

この掃除機は、家庭用です。業務用には使用しないでください。掃除目的以外には使用しないでください。
この掃除機をご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

- 危険** 「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあります、その切迫の度合いが高いこと」を示します。
- 警告** 「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。
- 注意** 「取扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けがやけが・感電などをさします。
*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■図記号の説明

- 禁止** ○は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
- 指示** ●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
- 注意** △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

■本体・充電ステーション・ACアダプター・ソニックウォールの取扱いについて

警告

- 分解・改造・修理をしない**
火災・感電・けがの要因となります。修理は、お買いあげの販売店、または当社サポートセンターにご依頼ください。なお、充電電池の交換は、本書の「充電電池装着・取外し」に従って行ってください。
- 本体は付属の充電ステーションを使用し充電する充電ステーションを他の充電電池の充電に使用しない**
充電電池の液もれ・発熱・破裂の原因になります。
- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる**
感電や発熱による火災の原因になります。
- 充電ステーションの電源プラグは家庭用交流100Vコンセントに差し込む**
感電やそれ以外のコンセントに差し込むと火災の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない、また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない**
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用時、部屋の全てのドアを閉じる**
障害物などにより、充電ステーションに収められないおそれがあります。
- 濡れる場所に置かない**
感電・発火の原因となります。
- 次のものを吸わせない**
 - ガソリン、灯油、揮発油、シンナーなどの引火物
 - トナーなどの可燃物
 - 火の気のあるもの
 - 金属製のもの火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。
- お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くまた、ぬれた手で抜き差ししない**
感電やけがをすることがあります。
- 充電ステーションの内部に針金や金属片などを差し込んだり、接続端子に接続しない**
発熱・発火・感電の原因になります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む**
感電や発熱による火災の原因になります。
- 子供やペットの近くで使わない**
けがの原因となります。
- 乳幼児のいる場所では、充電ステーションや本体を使わない・子供には扱わせない**
おもちゃにして本体の故障やけがの原因になります。
- 本体(集塵ケースは除く)や充電ステーションを水洗いしない**
感電、故障の原因になります。

- 動作中は底面のサイドブラシや、車輪などには触れない**
手などをけがすることがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。

注意

- 充電完了直後は、本体の充電用の接続端子に触れない**
熱くなっていますので火傷のおそれがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。
- 排気口から金属片や針金を差し込んだり、コインや水などの液体やゴミなどを入れない**
発熱・発火・感電の原因になります。
- 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー、ヘアスプレー、防臭剤など)の近くで使用しない**
本体は帯電する可能性があるため、爆発や火災の原因になります。
- 本体のセンサー部、バンパー部、駆動輪などを変形させたり、シールやテープなどを貼ったりしない**
過熱によってセンサーが正常に検知しなくなり、異常動作したり、故障の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
感電やショートして発火することがあります。
- 吸込口や排気口をふさいで運転しない**
過熱による本体の変形・発火の原因になります。
- 次の場所では使用しない**
 - 屋外・テーブル上、棚
 - 風呂場、洗面所またはぬれた床
 - 倉庫、工場・通風口、天井裏
 - 階段・屋根裏または地下
 - 暖房機の周辺
 - タイル張りの床、大理石等の石材の床
 - コンクリートの床、石畳
 - アスファルトの床など床などを傷めたり故障の原因となります。
- UV除菌ランプは直視しない**
目に障害が起きる原因になります。

■充電電池の取扱いについて

危険

- この充電電池は本機以外の機器に使用しない**
過電流により、充電電池が液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- 端子どうしを針金などの金属類で接続しない**
金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。電池がショート状態となり過電流が流れ、電池を発熱、破裂、発火、液もれさせる原因になります。
- 充電電池を分解したり、改造をしない**
充電電池の液漏れ、発熱、破裂、発火させる原因になります。
- 火の中に投入したり、加熱したりしない**
充電電池から電解液が噴き出したり、電池を破裂、発火させる原因になります。

注意

- 内部からもれた充電電池の液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流す**
そのままにしておくと、皮膚がかぶれる原因になります。
- 機器を長期間使用しない場合、本体の電源を切り充電電池を本体から取り外しておく**
電池切れの原因となります。
- 水や海水などにつけたり、ぬらさない**
発熱させる原因になります。
- 充電電池を単独で充電しない**
充電電池の液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
- 充電式電池の破棄について**
ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になった充電電池(ニッケル水素電池)はリサイクル協力店にお持ちください。リサイクル及びリサイクル協力店については(社)電池工業会のホームページ <http://www.bai.or.jp/> を参照してください。

警告

- 外装チューブをはがしたり、傷をつけたりしない**
充電電池がショートし、発熱、破裂、発火する原因になります。
- 充電電池が液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたときは使用しない**
充電電池の発熱・破裂・発火の原因になります。床に付着すると損害を与えることがあります。
- 内部からもれた充電電池の液が目に入ったときは、すぐきれいな水で洗い、医師の治療を受ける**
そのままにしておくと、目に障害が起きる原因になります。
- 充電中に充電電池が異常に熱くなっていたら、ACアダプターの接続をはずし、充電を止める**
充電電池の破裂・発火の原因になります。

免責事項について

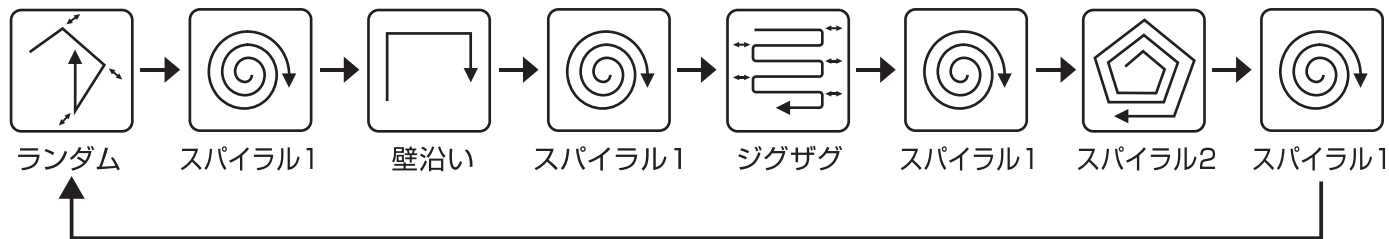
・地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

商品の特長

ZC-R3000 ロボクリーナーは極めて画期的な自動作動式・掃除機であり、家庭の床に最適な掃除機として設計されたものです。

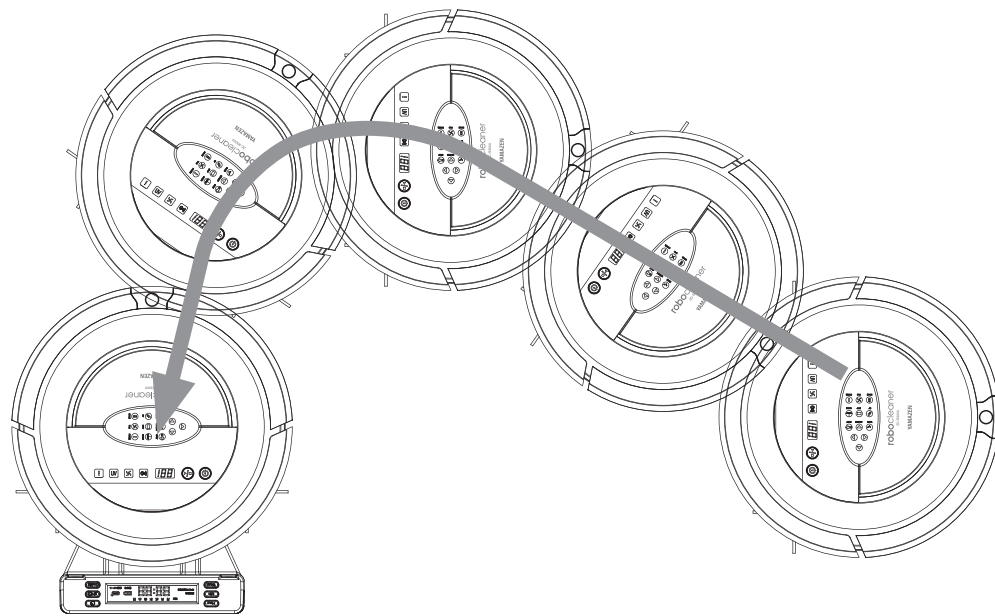


ZC-R3000 ロボクリーナーはまさに皆様のお手伝いをする掃除ロボットです。ZC-R3000 ロボクリーナーは5種類の動き、ランダム→スパイラル1→壁沿い→スパイラル1→ジグザグ→スパイラル1→スパイラル2→スパイラル1→ランダムを反復し、壁や家具などの障害物がある場合その壁や家具に沿って動きながら2つのサイドブラシでごみや塵をかき出し、集塵ケース(ダストボックス)に収納します。掃除設定時間内に、この動作を繰り返しながら部屋全体を掃除します。



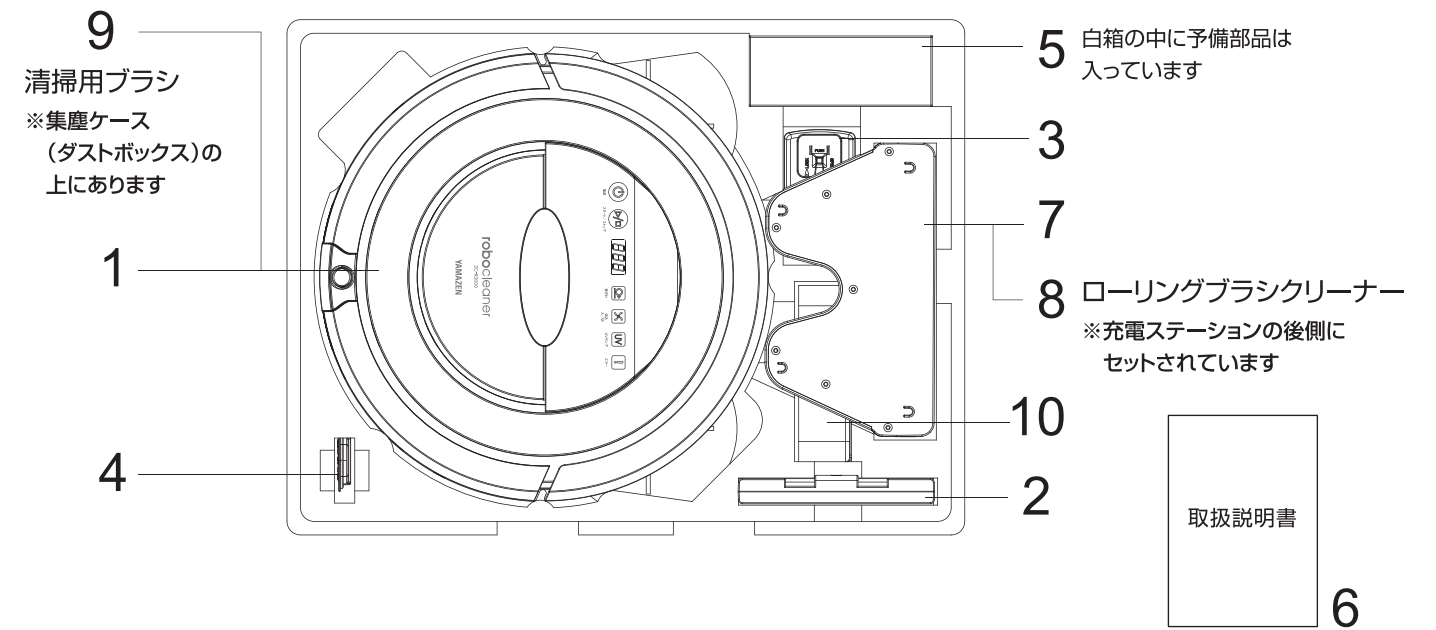
掃除設定時間が終了した時と、掃除設定時間内に充電電池残量が少なくなった場合、本体は自動的に充電ステーションに戻り充電を行い、次のお掃除に備えます。

※これは1つの例です。常にこのような動作に戻る訳ではありません。

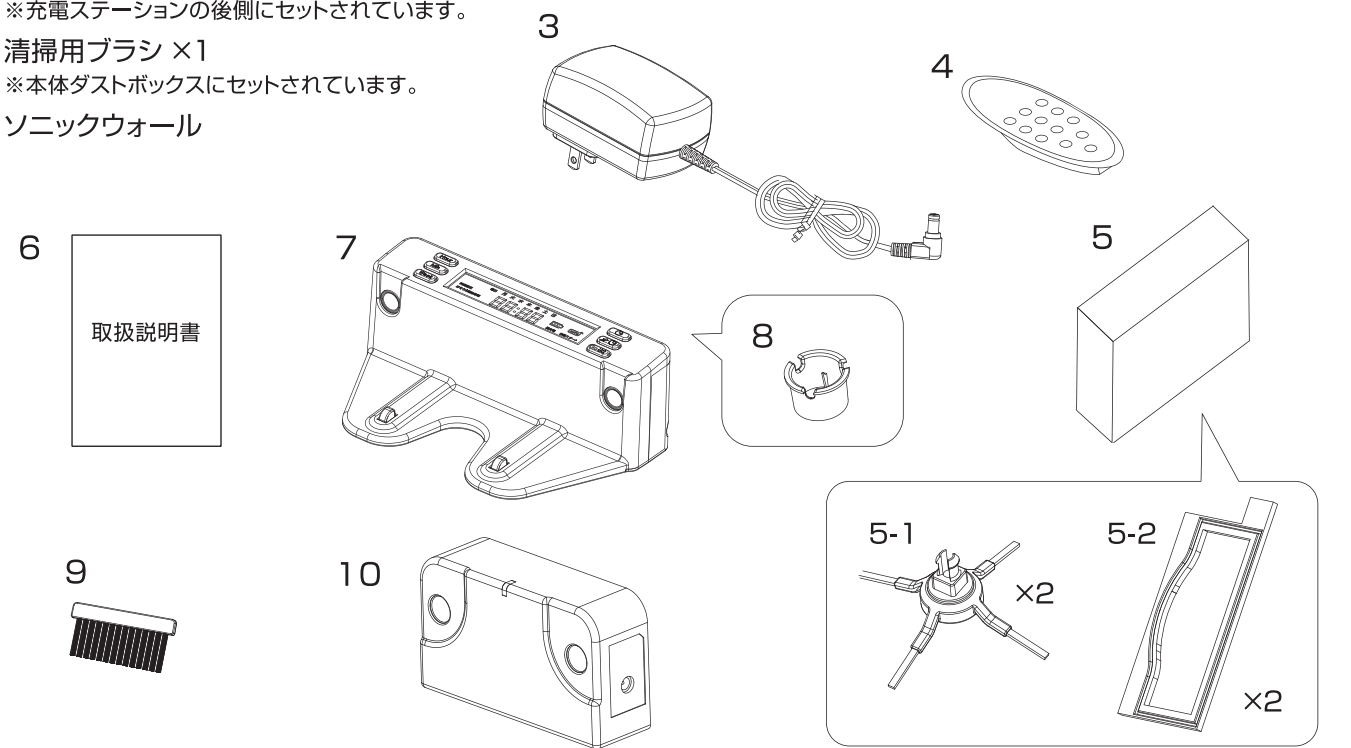
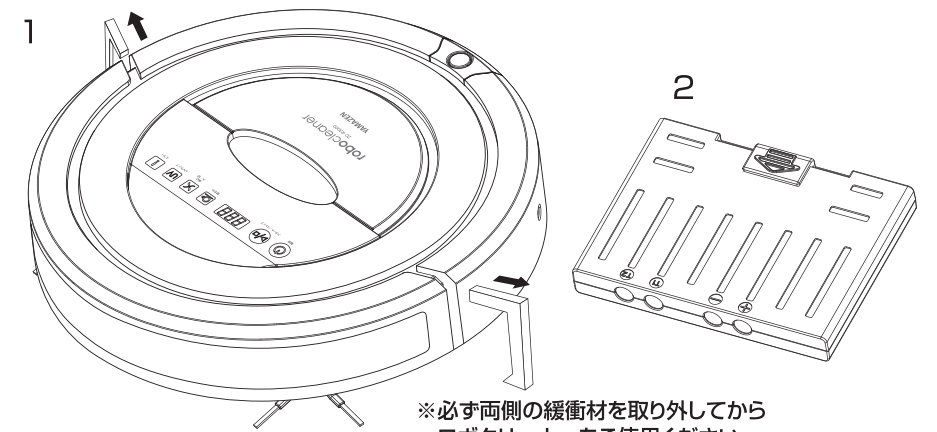


4

本体・付属品リスト



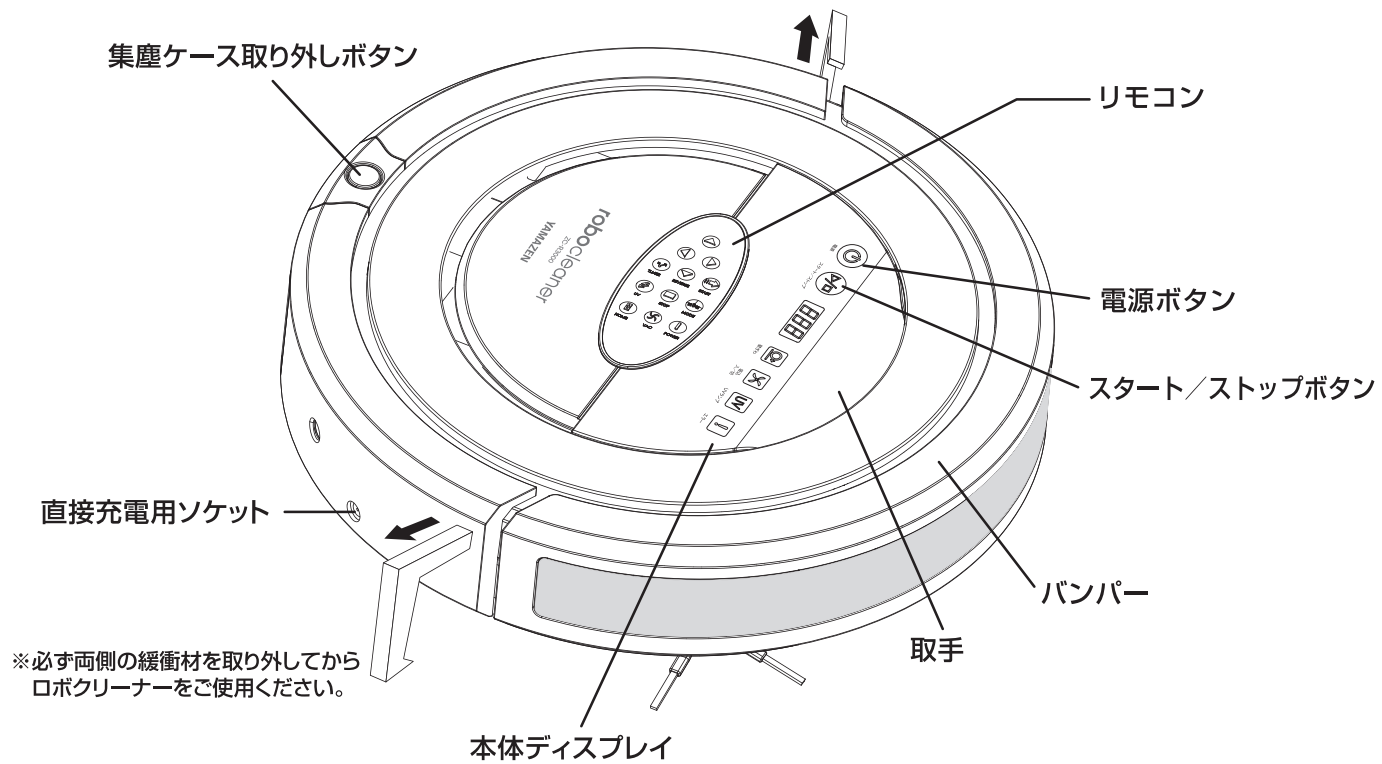
- 1. 掃除機本体 ×1
- 2. 充電電池 ×1
- 3. AC アダプター ×1
- 4. リモコン ×1
- 5. 予備部品箱
 - 5-1. サイドブラシ(予備) ×2
 - 5-2. 集塵フィルター(予備) ×2
- 6. 取扱説明書セット ×1
- 7. 充電ステーション ×1
- 8. ローリングブラシクリーナー
 - ※充電ステーションの後側にセットされています。
- 9. 清掃用ブラシ ×1
 - ※本体ダストボックスにセットされています。
- 10. ソニックウォール



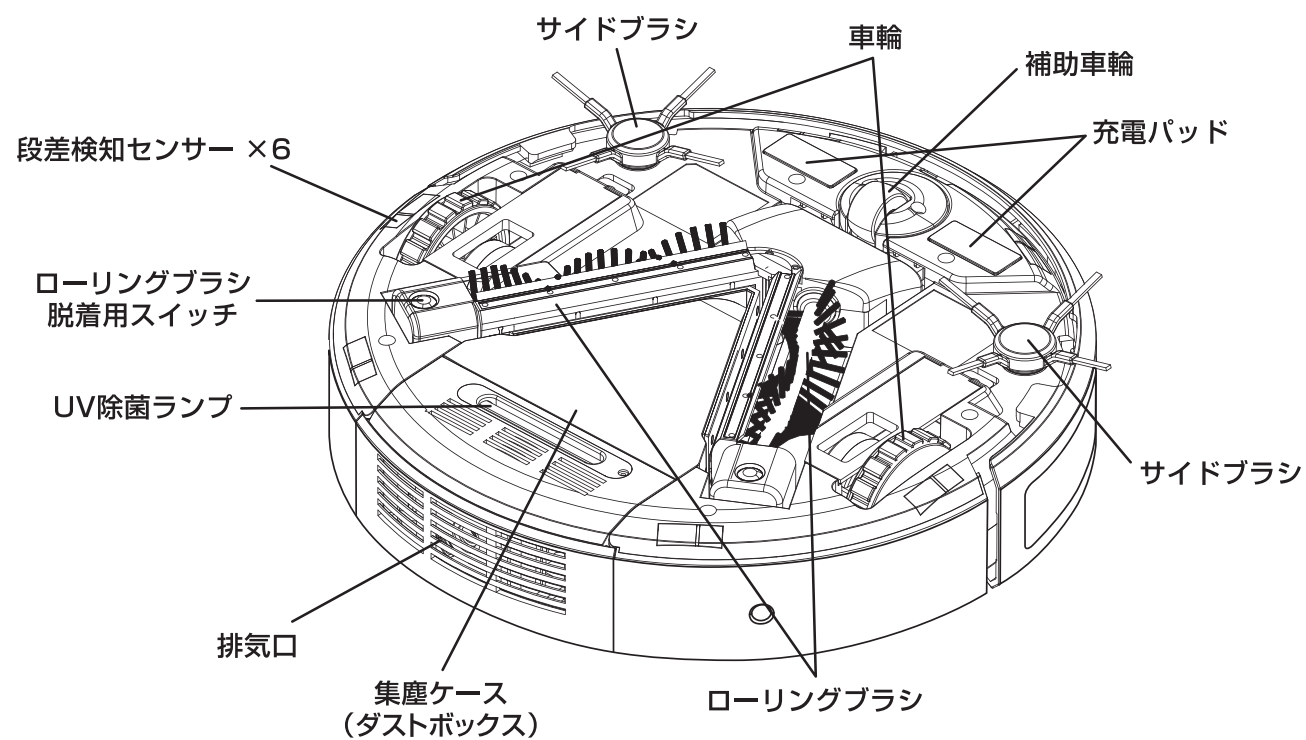
5

主要各部の名称

本体表側



本体裏側

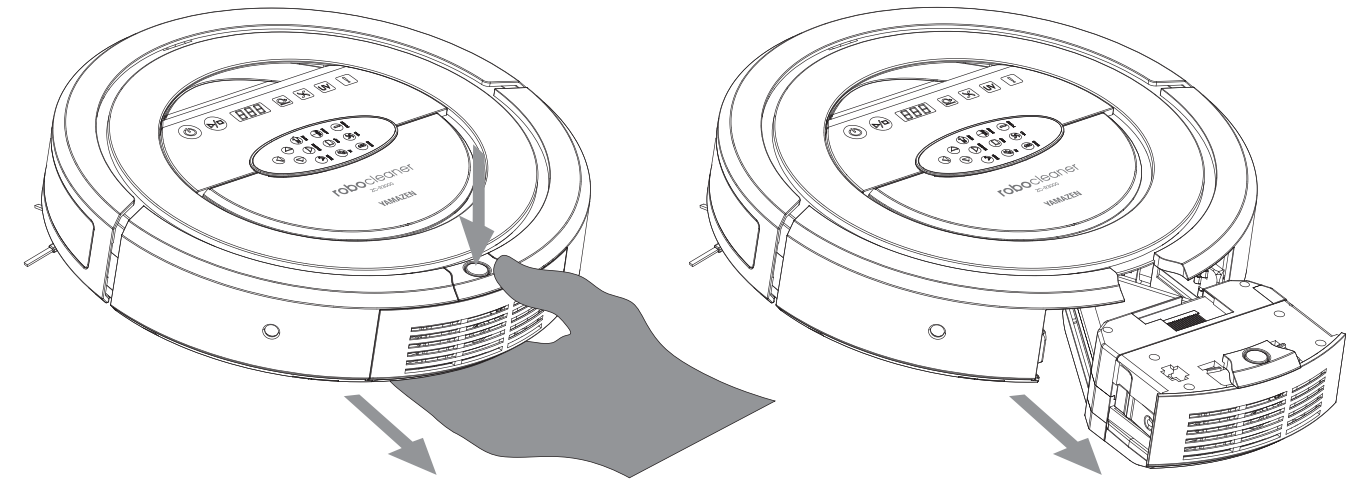


6

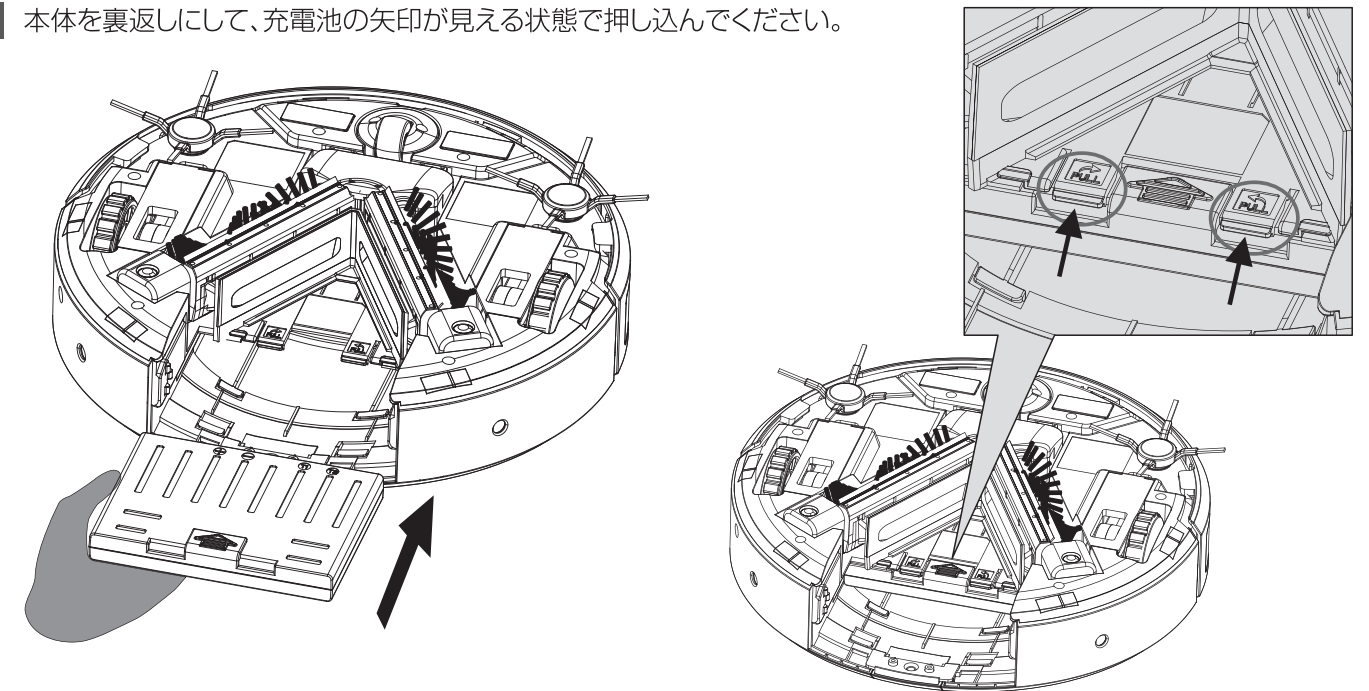
充電電池の装着・取外し方 - 1

充電電池の装着・取外しは、必ず電源が切れている事を確認して下さい。

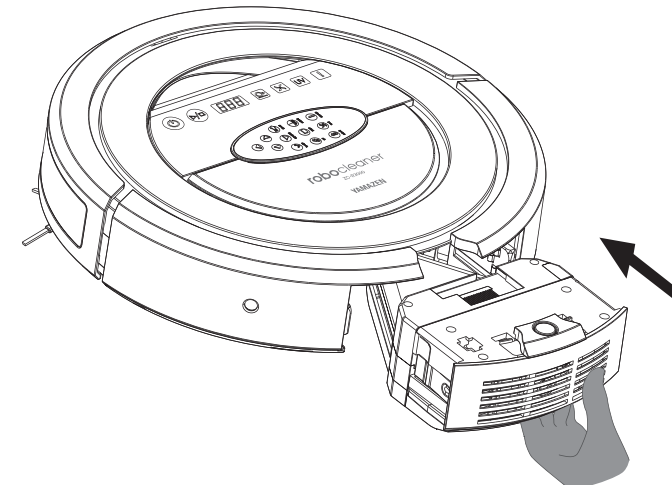
1 装着の仕方：排気口を手前にして、集塵ケース取り外しボタンを押して集塵ケース(ダストボックス)を引き出します。



2 本体を裏返しにして、充電電池の矢印が見える状態で押し込んでください。



"PULL"フックにて充電電池が固定されていることを確認してください。



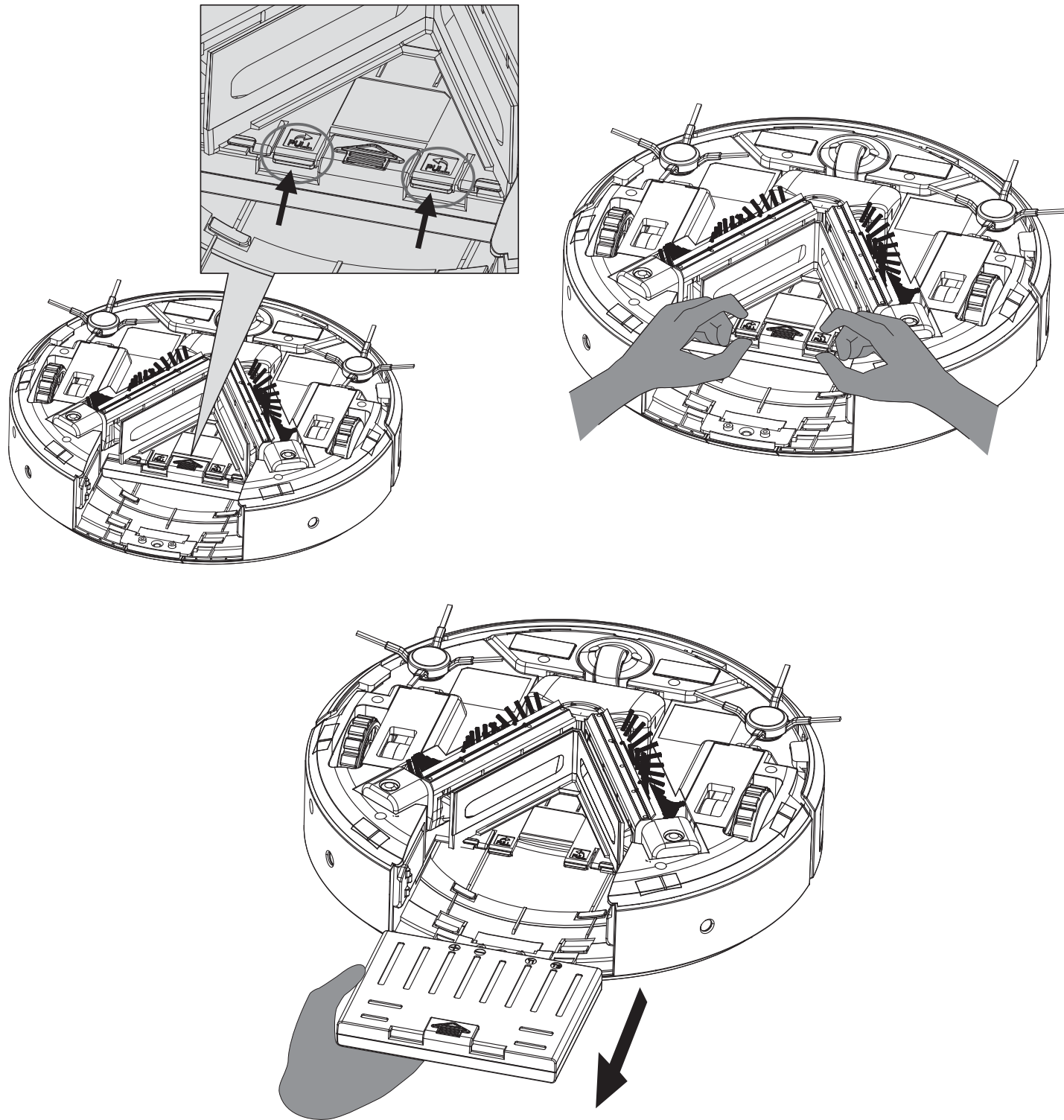
本体を元の状態に戻し、集塵ケース(ダストボックス)を挿入します。
※カチッと音がして固定されたか確認してください。

7

充電電池の装着・取外し方 - 2

3 取外し方：集塵ケース(ダストボックス)の取外し方法は充電電池の装着時と同じです。**1**を参照してください。

4 “PULL”表示のフックを持ち上げロックを外し、充電電池の矢印部分を持って充電電池を引き出してください。



リモコンの機能

1 コイン形電池(CR2032)はリモコンに装着されていますので、リモコンの裏側にある透明シートを外して下さい。
(付属のコイン形電池は工場出荷時の動作確認用です。市販のコイン形電池を文字面が見えるように取付けてご使用下さい。)図1

2 このリモコンは赤外線ではありませんので受光部に向ける必要はありません。

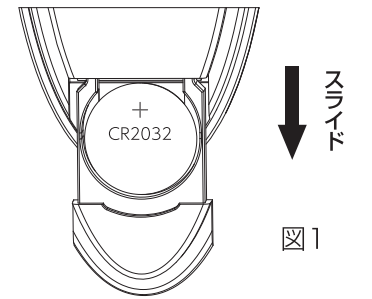


図1

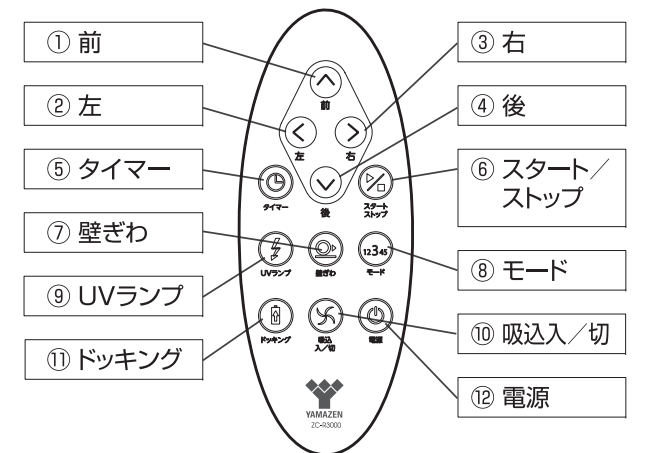
注意

リモコンは、本体が充電ステーションに接続されている状態では操作できません。充電ステーションから一旦機を外し、本体の電源を入れてから操作して下さい。このリモコンは、本機との通信を2.4GHzの電波で行っております。そのため、他のエレクトロニクス機器の近くでご使用の場合、正常に動作しないことがあります。

3 各ボタンの機能

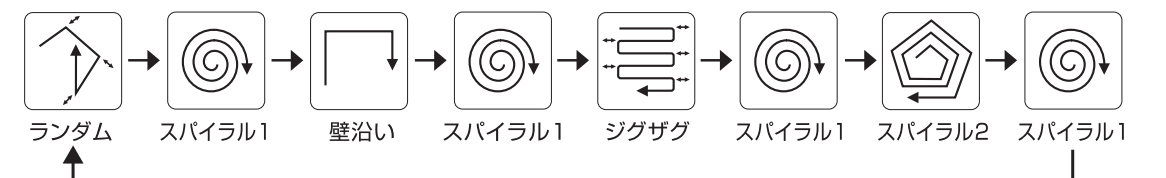
通常はオートモードで動作しますので、モード切替の必要はありません。

- ①前 本体は前進し、障害物にあたると停止します。
- ②左 押し続けると左回転を続けます。
- ③右 押し続けると右回転を続けます。
- ④後 押し続けると後退します。
(注意:後方にスペースが無い場合は、後退させないで下さい。落下、衝突のおそれがあります。)
- ⑤タイマー 押す回数によって掃除時間を変更できます。
14ページの**2**リモコンのタイマーで掃除時間を選択を参照してください。
- ⑥スタート/ストップ 掃除を開始します。/本体を停止させます。
- ⑦壁際 障害物センサーをオン/オフします。(詳細は13ページ参照)
- ⑧モード



押す回数	表示	動作
1	1	『ランダム』に動作。
2	2	『スパイラル1』の動作。
3	3	『壁沿い』に動作。
4	4	『ジグザグ』に動作。
5	5	『スパイラル2』の動作。
6	A	5種類の動作を繰り返す。

モード切替は掃除中に行うことが出来ますが、通常はオートモードで動作しますので、モード切替の必要はありません。



⑨UVランプ 本体動作中にUV除菌ランプの入/切の切替ができます。

注意

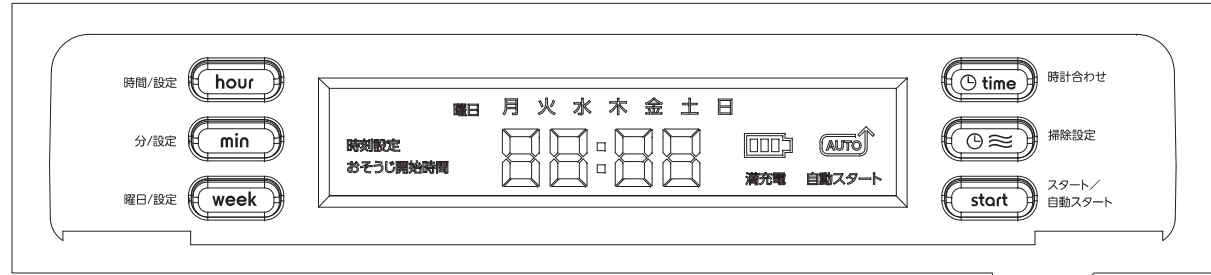
掃除中に点灯したUVランプは直視しないで下さい。
⑨UVランプは動作中のみ点灯可能です。

⑩吸込入/切 吸引動作が停止します。もう一度押すと、吸引動作が入りになります。

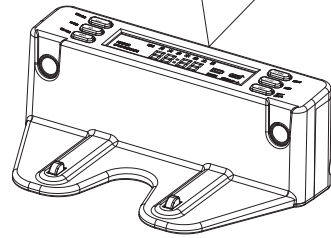
⑪ドッキング 充電ステーションに戻り、充電を開始します。

⑫電源 本体の電源をオン/オフします。(14ページ本体操作パネル及び掃除の始め方の“注意”もご確認ください。)

充電ステーション操作パネル



ACアダプターを電源コンセントと充電ステーションにつないでください。
(充電ステーションの設置方法は11ページを参照してください。)



■現在の時刻設定方法

時計は24時間表示のみです。

1. 『時計合わせ』ボタンを押すと“:”の点滅が停止します。『時間/設定』『分/設定』『曜日/設定』ボタンを使用して時間を調整します。
2. 再度『時計合わせ』ボタンを押すと時間が確定して、“:”が点滅します。

■タイムスケジュール機能の使い方(お掃除開始時間設定方法)

1. 『掃除設定』ボタンを押すと“:”の点滅が停止します。(初期の時間表示は --:-- です。)表示部に『おそうじ開始時間』を表示します。
- 2-1. 『曜日/設定』ボタンを押してください。表示部に“月”が出て点滅します。これは掃除をしたい曜日の設定です。この“月”の点滅は8秒間です。点滅中に『曜日/設定』ボタンを押すと掃除を行う曜日として確定します。
- 2-2. 8秒以内に『曜日/設定』ボタンを押さないと“月”をスキップして“火”に行きます。“日”のみを設定したい場合、“月”から“日”に来るまでそのままお待ちください。
- 2-3. “月”、“水”、“金”など複数曜日の設定も出来ます。その指定したい曜日が点滅している状態で『曜日/設定』ボタンを押して確定してください。
3. 『時間/設定』『分/設定』ボタンを使用してお掃除開始時間を設定します。
4. 再度『掃除設定』ボタンを押して、お掃除開始時間設定を完了します。
5. 最初に『掃除設定』ボタンを押して掃除設定を行わない時、1分後に解除して時計表示に戻ります。

■スタート/自動スタートの設定方法

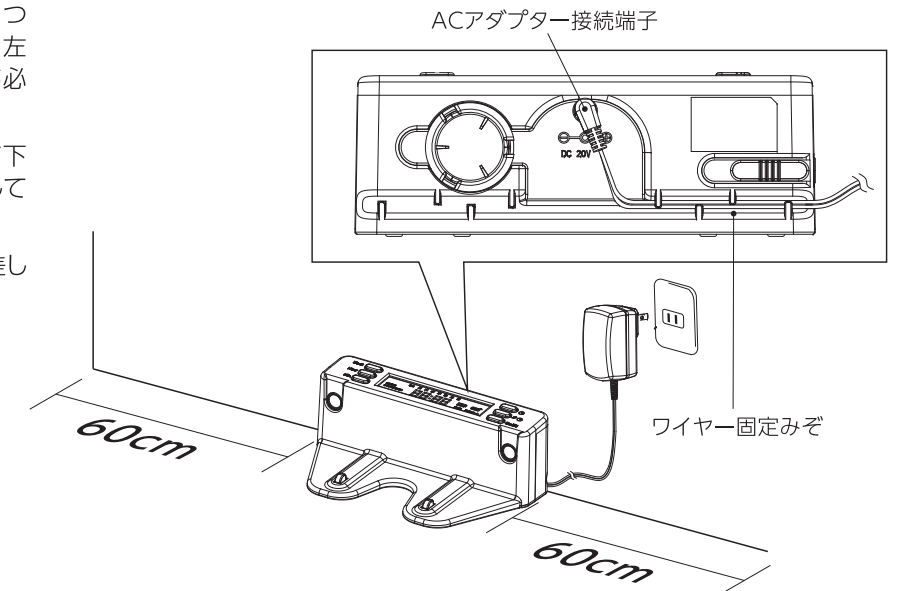
1. 本機(ロボクリーナー)充電中は『スタート/自動スタート』ボタンを1回押しますと充電完了後自動的に掃除を開始します。(表示部には **AUTO** 自動スタート が点灯しています。)
2. 本機(ロボクリーナー)が充電ステーションに接続状態で『スタート/自動スタート』ボタンを3秒以上押すと直ちに充電ステーションを離れ掃除を開始します。

充電ステーションの設置と使い方

お使いはじめや長期間で使用にならなかった場合は、充電が必要です。

■設置方法

1. 充電ステーションの黒い底板を壁にピッタリつくように置いて下さい。充電ステーションの左右がそれぞれ60cm以上空いていることが必要です。
2. 充電ステーションにACアダプターを接続して下さい。(カチッと音がするまでしっかりと接続して下さい。)
3. ACアダプターのプラグを電源コンセントに差し込んで下さい。

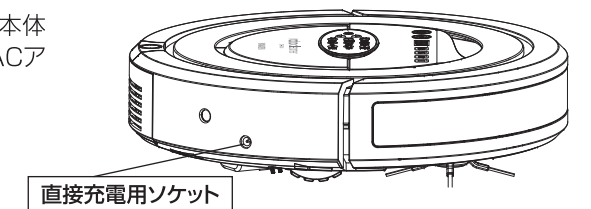


■動作テスト

1. 本体操作パネルの『電源』ボタンを押して、電源を入れて下さい。
2. 『スタート/ストップ』ボタンを押して掃除を開始して下さい。
3. リモコンの『ドッキング』ボタンを押し、本体が充電ステーションを自動的に検知し、戻るか確認して下さい。
4. 本体が充電ステーションに戻らない場合は、充電ステーションの取付け方法が適切かどうか確認して下さい。

■直接充電方法について

- 掃除が終了すると、本体は充電の為に充電ステーションの位置を探します。本体が、充電ステーションに戻る前に電池切れを起こし停止した場合は、本体にACアダプターを直接(本体側面の直接充電用ソケット)接続して充電して下さい。



■充電ステーションに戻らない場合

- 稀に充電ステーションから遠い場合に時間がかかるケースがあります。その場合は、本体を手を持って充電ステーションのそばに移動してください。(図1)本体を落とさないように注意してください。
- 充電ステーションのそばに置いて、本体の電源スイッチをONにしてリモコンのドッキングボタンを押してください。(図1)

注 意

- 短時間掃除した場合、充電ステーションに戻って充電開始した後、長時間電源ランプが点滅する場合がありますが、故障ではありません。
- 充電中にACアダプターを電源コンセントからはずした場合、および停電の場合は、自動スタートの設定が解除されますので、再度設定して下さい。
- 充電ステーションは本機との通信を2.4GHzの電波で行っております。そのため、他のエレクトロニクス機器の近くでご使用の場合、正常に動作しないことがあります。

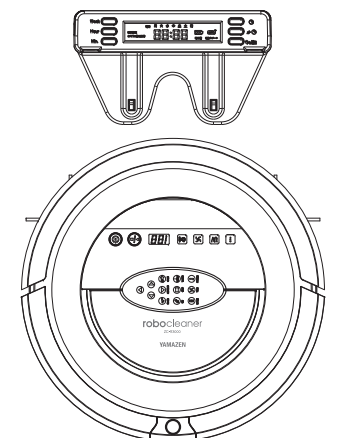
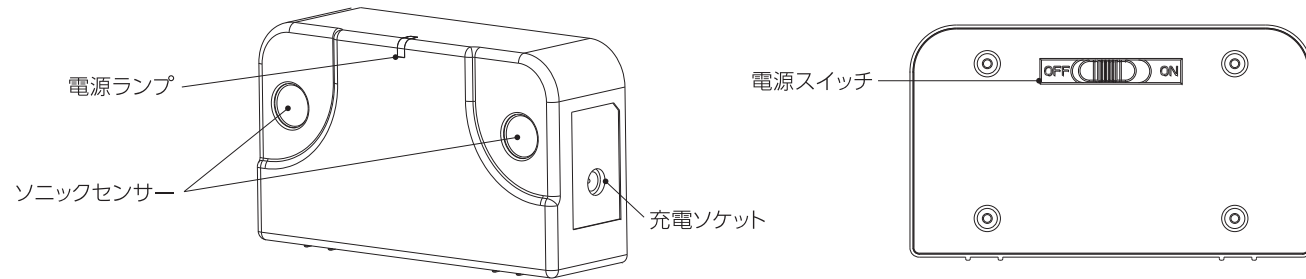


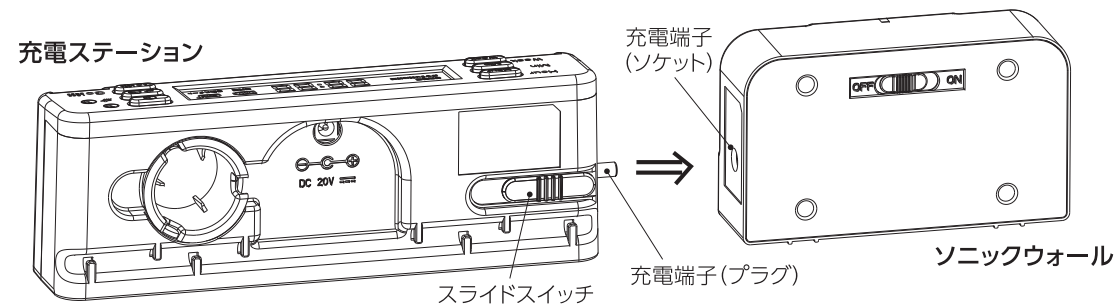
図1

ソニックウォールの各部の名称と使い方



ソニックウォールの充電方法

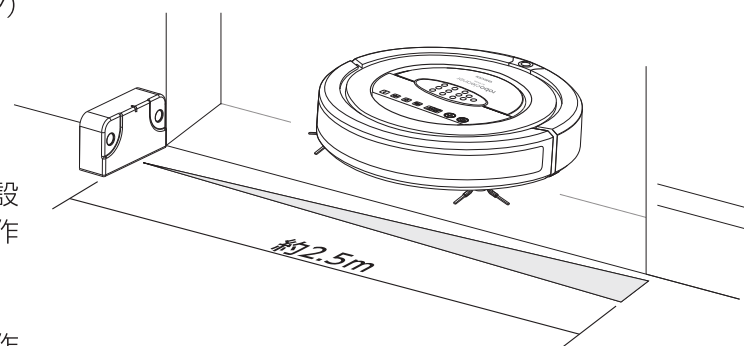
- スライドスイッチを右側にずらし、充電プラグを露出させ、ソニックウォールの充電ソケットに挿入します。
- 内蔵充電電池に充電します。充電時間は約4時間です。(電池の状況により充電時間は変わります。)
- 充電中は電源ランプが点滅します。完了しますと常時点灯になります。



ソニックウォールの使い方

- 本機(ロボクリーナー)を侵入させたくない場所がある場合、又は、他の部屋に侵入させたくない場合などに、このソニックウォールを設置してお使い下さい。

- 1 ソニックウォール後面にある電源スイッチをON(オン)にします。
- 2 前面に有る電源ランプが青く点灯します。
- 3 侵入を防止したい場所に、このソニックウォールを設置して下さい。ソニックウォールは見えないバリアを作り、ロボクリーナーの侵入を防止します。
- 4 このソニックウォールは、約2.5mの長さでバリアを作ります。
- 5 本機(ロボクリーナー)がソニックウォールから離れた位置にいる時には、ソニックウォールは節電モードに入り、電源ランプは消灯します。ロボクリーナーが近付くと再度、電源ランプが点灯して、侵入を防止します。
- 6 電源ランプが点滅している時は、内蔵充電電池が減っている状態です。このような時には、使用を中止して、充電を行って下さい。
- 7 御使用になられない時には、電源スイッチをOFF(オフ)にして下さい。



注意

部屋の状況や、壁の反射などにより正しく動作しない場合があります。初めて御使用の場所では見えない壁を通り過ぎないことを確認して下さい。また、このソニックウォールは、ロボクリーナーが通り抜けられないことを保証するものではありません。電源ランプが点滅している時には、使用しないで下さい。ソニックウォールは本機との通信を2.4GHzの電波で行っております。そのため、他のエレクトロニクス機器の近くで御使用の場合、正常に動作しないことがあります。

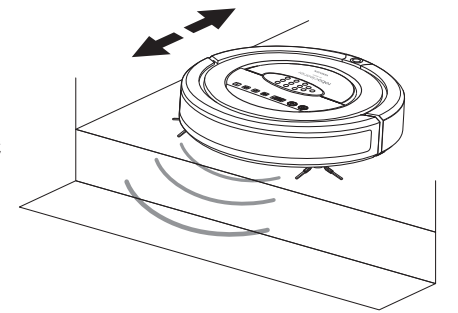
センサー機能と使用上の注意

落下防止機能について

本機は段差検知センサーにより、階段や玄関等からの落下を防止する仕様になっておりますが、落下しないことを保証するものではありません。(落下による本機及び、床や壁などの損傷などについては補償いたしかねます)

段差検知センサーに付着するゴミ、直射日光、および、照明器具等からの光、他の機器からのノイズなどの影響を受けて段差検知センサーが正常に作動しないことがあります。

本機の侵入防止の為に、付属のソニックウォールをご使用ください。(12ページ参照)



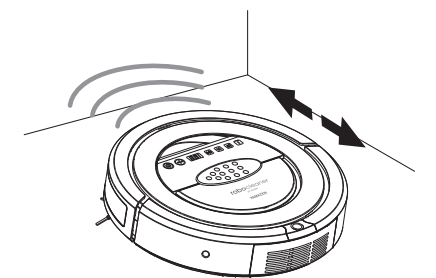
壁ぎわセンサー機能について

本体ディスプレイの「壁ぎわ」が点灯状態になっている時は障害物センサーが働いており、壁や家具などに衝突する前に後退します。(初期状態では、この機能はオンになっております。)

リモコンの「壁ぎわ」ボタンを押しますと、本体ディスプレイが消灯してオフになります。この状態では、センサーは働いておらず、壁や家具などに衝突するまで前進して、その後、後退します。

再度、オンにするには、もう一度、リモコンの「壁ぎわ」ボタンを押して、本体ディスプレイ、点灯状態にして下さい。また、本機の侵入をさせたくない時には、ソニックウォールを合わせてお使い下さい。

※この壁ぎわセンサーは、壁に衝突しないことを保証するものではありません。センサーが検知しにくい場所や、テーブル、いすなどの細い足などは、検知せずに接触することがあります。接触、転倒すると壊れる物、傷付きやすい家具などはあらかじめ移動させて置いて下さい。



お掃除の前に

最初、ご使用開始時に目立たない場所の狭い範囲でお試し操作をお願いいたします。その時、フローリングに車輪(タイヤ)の跡がついていないかご注意ください。

まれにフローリングの材質や色によっては車輪(タイヤ)の跡がつく可能性があります。その場合はご使用を中止してください。

- 衣類、紙、ビニール袋、ひも、ペットのトイレ、食器類、おもちゃ及び小物等は移動して下さい。電気コードや接続コード、延長コードは絡まないようにまとめて下さい。カーテンや床までたれているようなテーブルカバーは、巻き上げて下さい。
- 次の物は吸わせないで下さい。

- 1) ビン、ガラス、刃物等の鋭利な物
- 2) 水などの液体や湿った塵
- 3) ペット用の砂、小石、薬剤やパウダー状の粉末物等目詰まりする物

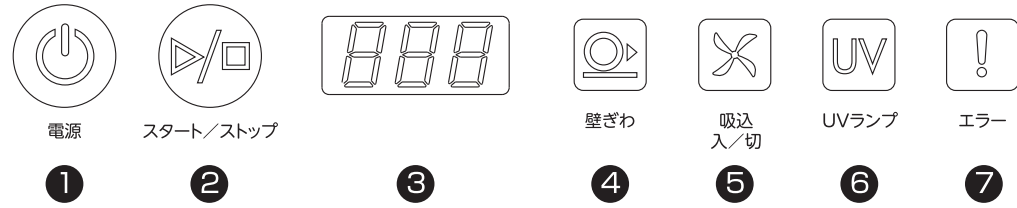
- 乳幼児や小さなお子さまがいる状況では、本機をお子さまに近づけないで下さい。
- ペットは柵等に入れ、本機に近づけないで下さい。けがをするおそれがあります。
- 部屋の隅等は、お掃除が出来ない場合があります。

注意

以下の場所での使用はしないで下さい。敷物や床面、物品を傷めたり本機が故障または誤作動するおそれがあります。

- 毛足の長いカーペットのある場所
- デリケートなカーペット
- 毛皮、ムートン等のある場所
- 柔らかい材質の床面
- 濃い色のフローリング床面、光沢のある床面
- 太陽光および反射光が当たる場所
- 風呂場、洗面所またはぬれた床
- タイル張りの床、大理石等の石材の床
- 新築間もない床面と壁面
- 光沢のある家具、屏風、高価な置物、陶器、ガラス細工などがある場所
- 屋外・テーブル上、棚
- 段差のない玄関等
- コンクリートの床面、石畳、アスファルトの床面
- 暖房機の周辺
- 倉庫、工場・通風口、天井裏
- 階段・屋根裏または地下
- 軽い振動で倒れたり壊れたりしやすいものなどがある場所

本体操作パネル及び掃除の始め方



- ① 電源ボタン
電源のオン/オフをします。また電源オン時は青色点灯、充電中は青色の点滅をします。
- ② スタート/ストップボタン
掃除開始・終了ボタン。オン時は青色が点灯します。
- ③ タイマー表示
設定時間及び残り掃除時間を表示します。
- ④ 壁ぎわランプ
壁感知モード機能を設定した時に青色に点灯します。
- ⑤ 吸引ランプ
吸引モーターを停止した時に青色に点灯します。
- ⑥ UVランプ
UV除菌ランプを設定した時に青色に点灯します。
- ⑦ エラーランプ
異常が発生した場合に赤色が点灯し、タイマー表示部にエラー番号が表示します。エラー番号の内容は19ページの「本体のエラー表示」を参照してください。

注意

購入後、最初に充電を取り付けた際、リモコン操作はできません。本体の電源ボタンを押して電源投入してください。また本体が充電ステーションに接続されている状態ではボタン操作はできません。本体の電源を電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンでオフにして24時間以上経過すると充電セーブの為、初期状態と同じようにリモコン操作ができなくなります。もう一度、本体の電源ボタンを押して電源投入してください。

1 本体の『電源ボタン』を押すと『電源/充電中ランプ(青色)』が点灯します。

2 リモコンのタイマーボタンで掃除時間を選択します。
※初期設定は80分になっています。変更後はその時間をバックアップしています。



3 『スタート/ストップ』ボタンを押すと掃除を始めます。もう一度押すと停止します。掃除終了後は、本体が自動的に充電ステーションに戻り充電を開始します。リモコンでも同様の操作ができます。なお充電ステーションに戻る時は吸引モーターとサイドブラシは止まった状態になります。

掃除の中断

1 掃除を直ちに止めたい場合、操作パネルの『スタート/ストップ』ボタンまたは、リモコンの『ストップ』ボタンを押してください。(本体を床から手で持ち上げても、約3秒後に本体の動作が停止します。ただし、その際はエラーの「E1」(前面段差センサー検知不良)が表示しますが、手で持ち上げたことによるものなので無視してください。)

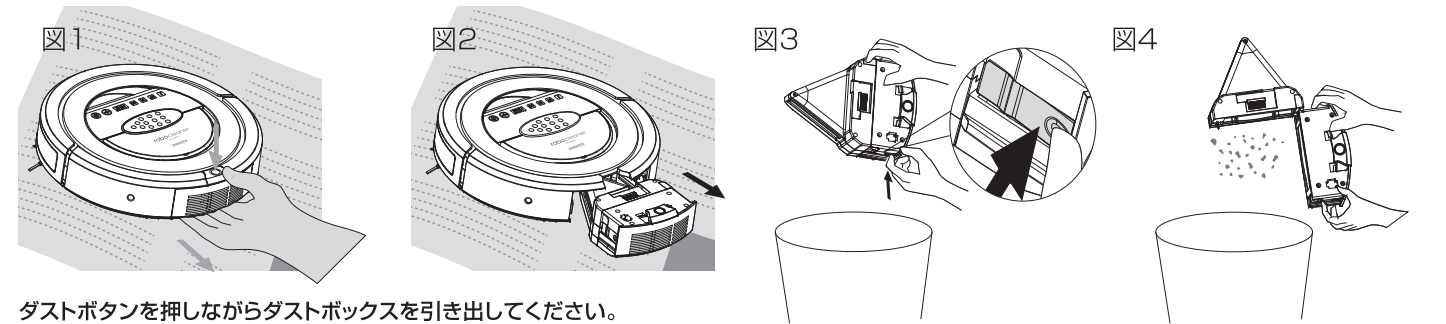
2 再度掃除を続けたい場合は、本体を床に置いて『スタート/ストップ』ボタンを押すか、リモコンの『スタート』ボタンを押してください。(エラー「E1」は消え通常状態に戻ります。)

お手入れ - 1

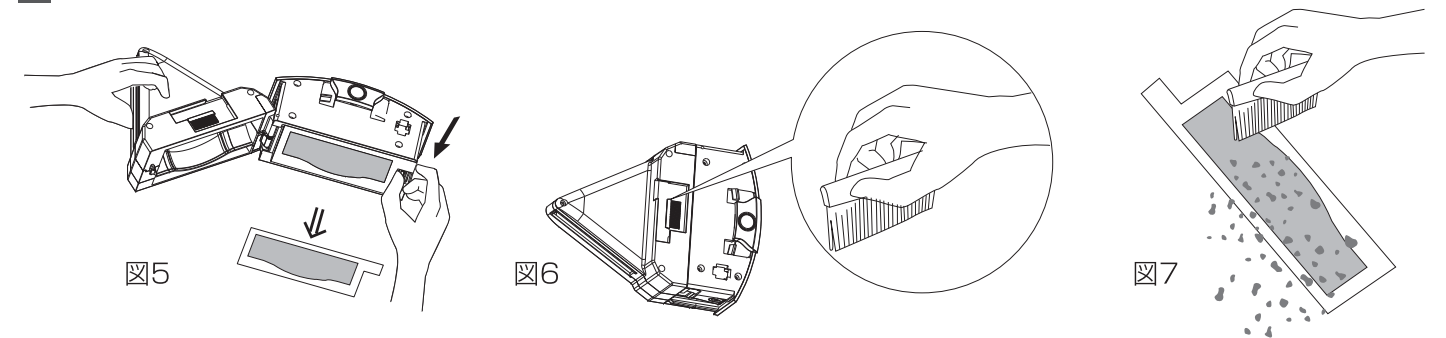
■お手入れ方法

毎回ご使用の前に集塵ケース(ダストボックス)と集塵フィルターに残っているゴミを取除いてください。ごみの吸込み口やサイドブラシ、ローリングブラシはゴミや髪の毛が付着したり、巻き付いていないか確認してください。

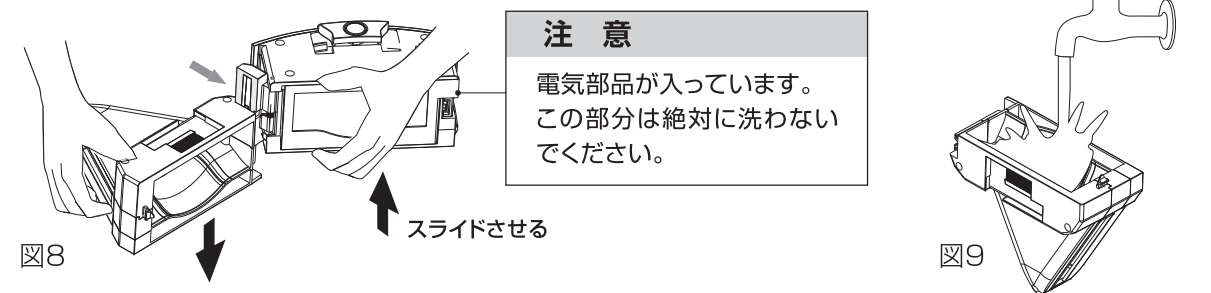
- 1 図1のように、新聞紙などを敷いた上に本機を置き取外しボタンを押し、図2のように集塵ケース(ダストボックス)を外してください。
- 2 図3、4のように、集塵ケース(ダストボックス)横に有るボタンを押してボックス内のゴミを取り除いてください。



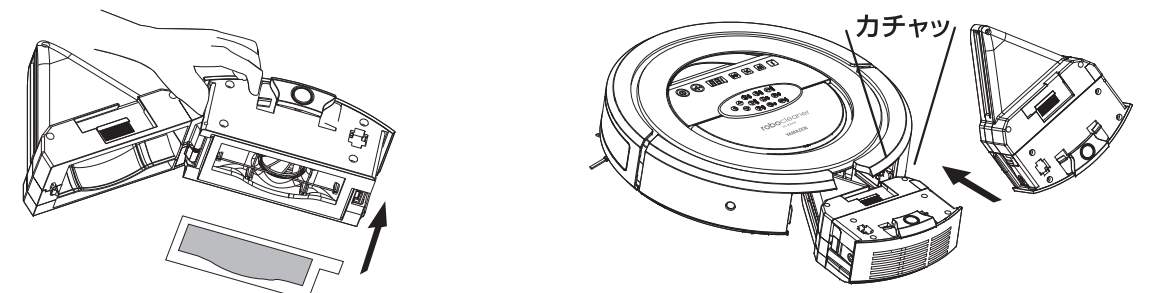
- 3 図5のように集塵フィルターを外してください。
- 4 図6にあるブラシを使用して図7のようにフィルターを掃除してください。(水洗いはしないでください。)



- 5 汚れがひどい場合は、図8のようにダストボックスから集塵ケースを取り外し図9のように水または中性洗剤で洗ってください。



- 6 完全に乾いた後、フィルターと集塵ケース(ダストボックス)をセットして本体に装着してください。

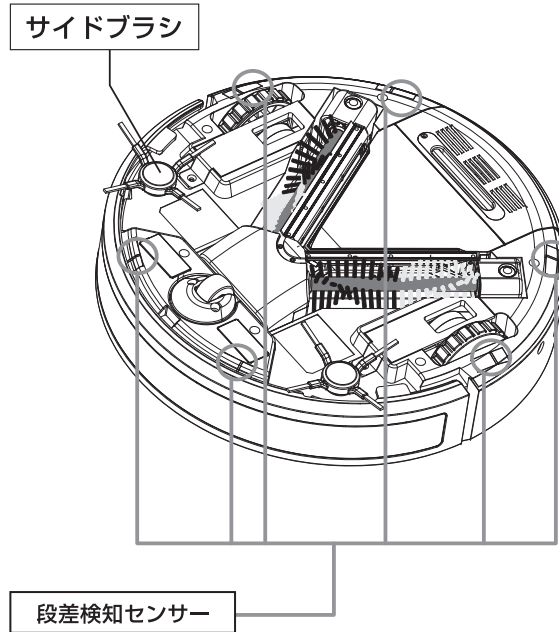


お手入れ - 2

■吸込口・サイドブラシの掃除

本体内の空気の流れを妨げるものはないかを確認し、吸込口やその内側にゴミが付着している場合は、本体の電源を「切」にし、吸込口やその内側を掃除して下さい。

又、サイドブラシにゴミや髪の毛が巻き付いている場合は、ブラシなどで取除いて下さい。



■段差感知センサーの掃除

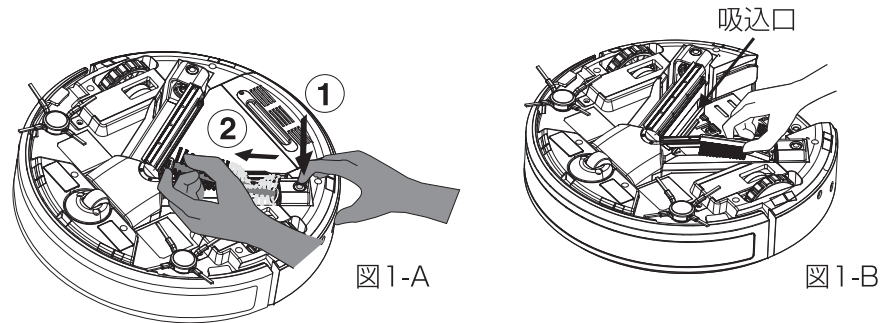
本体裏側の段差検知センサー(6カ所)にゴミなどが付着していないことを確認して下さい。

誤作動の原因となりますので、付着している場合は、取除いて下さい。

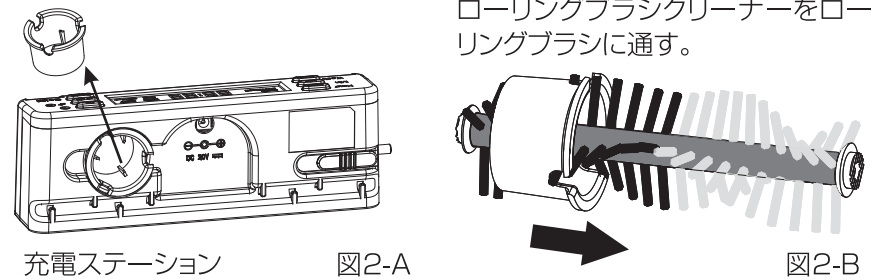
■ローリングブラシの掃除

1 本体電源が「切」の状態であることを確認し、平らな所で本体底部を上にして置いて下さい。

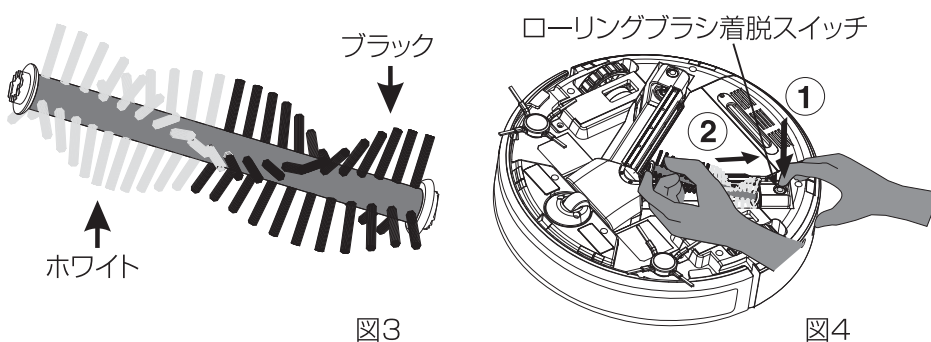
2 取外す場合は、図のように置き、ローリングブラシの左端を指で持ち、①のローリングブラシスイッチを押したまま右側へ押して下さい。(図1-A)そのまま左端を上を持ち上げれば取外しができます。付属の掃除用ブラシを使用して吸引穴周辺を掃除して下さい。(図1-B)



3 充電ステーションの裏側にセットされているローリングブラシクリーナーで髪の毛やその他のゴミを取除いて下さい。(図2-A、図2-B)



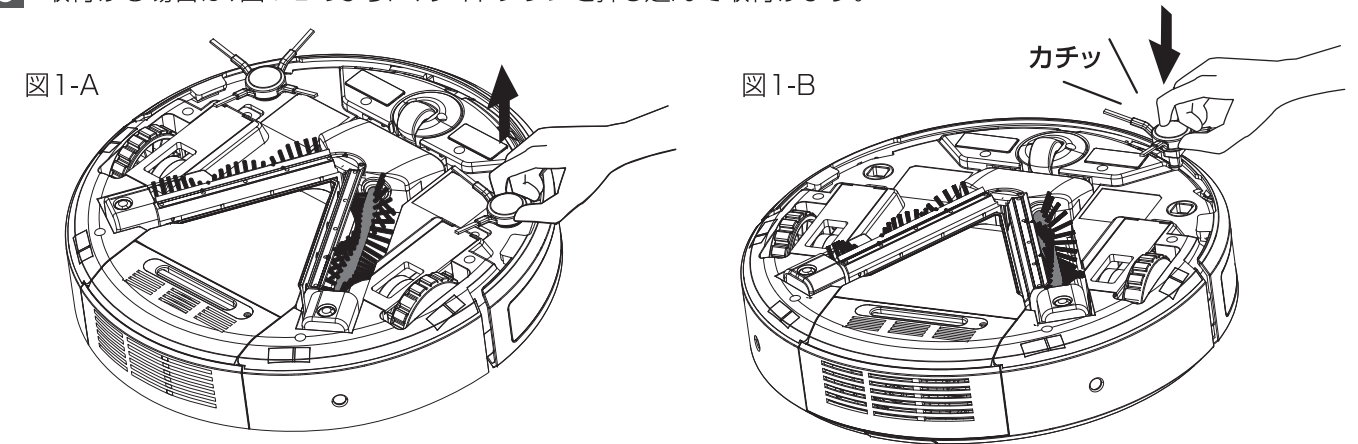
4 取り付ける場合は、①のローリングブラシスイッチを押したまま、スイッチの色とブラシの色を合わせブラシの右端を本体の取付穴の溝に合わせて入れ、(図4)右側に押し込みながら左端を取付穴に入れます。



5 もう一つのローリングブラシも同じように掃除します。

サイドブラシの取付け・取外し方

- 1 サイドブラシは工場出荷時、本体底面に取付けてあります。
- 2 取外す場合は、図のように、ブラシ部分を持ってひっぱり上げて取外します。(図1-A)
- 3 取付ける場合は、図1-Bのように、サイドブラシを押し込んで取付けます。

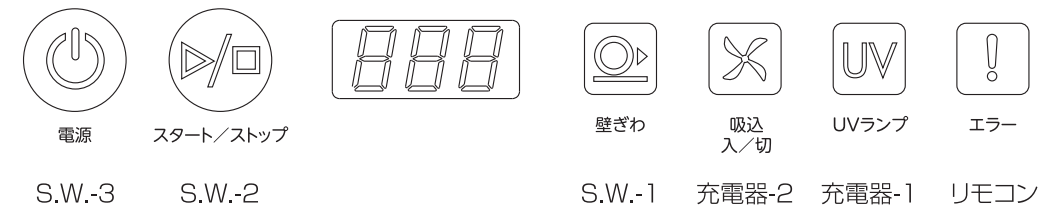


通信機能の設定 - 1

注意：修理、交換した際、又は追加で充電ステーション/ソニックウォールを購入された際には必要な作業です。

- 本機(ロボクリーナー)は、同梱の充電ステーション/リモコン/ソニックウォール間で通信を行っており、個々に同梱品を認識しております。(各1台、認識済)
- もし、紛失、故障などで、同梱品を交換した場合、又は、本機を修理、交換した場合は、再度、個々を認識させる必要が有ります。
- 大変申し訳ありませんが、下記の手順に従い、本機と同梱品を再認識させてください。本機を交換していなければ、修理、交換した同梱品のみ(交換した、充電ステーション/リモコン/ソニックウォールのみ)再認識させてください。もし、本機を交換した場合、本機と同梱品の全て(充電ステーション/リモコン/ソニックウォール)を認識させてください。
- 本機は、最大2個の充電器と3個のソニックウォール(S.W.)を認識することが出来ます。本製品をご購入いただいた際には、既にリモコン/充電ステーション/ソニックウォール、各1台が認識している状態です。追加で充電ステーション/ソニックウォールを購入された際には、下記の作業をお願いします。(追加購入については、山善サポートセンターにお問い合わせ下さい。)

■通信機能の設定の準備



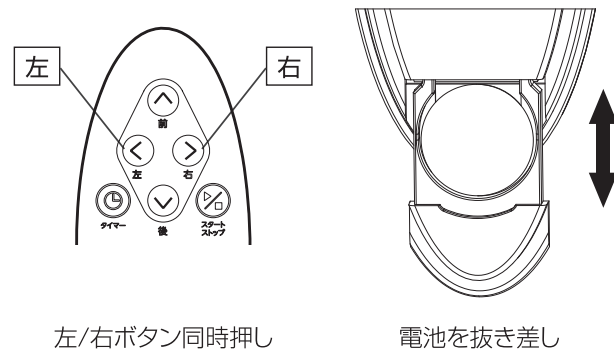
- 1 本機(ロボクリーナー)の電源ボタンを押して、オン状態にしてください。
- 2 スタート/ストップボタンをピピッ音がするまで押して、通信モードにしてください。
- 3 表示部に【Cod】を表示して待機状態になります。
- 4 同時に、【エラー】、【UVランプ】、【壁ざわ】ランプが点灯します。

通信機能の設定 - 2

■リモコンを再認識させる。

本体(ロボクリーナー)の表示部に【*cod*】を表示している状態の時に。

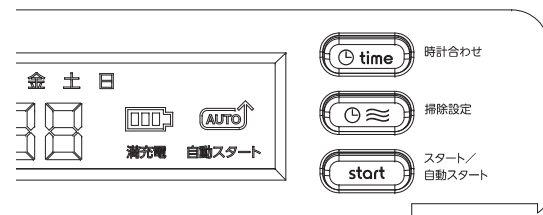
- 1 左、右ボタンを同時押ししてください。
- 2 その状態を保ったまま、後面のリモコン電池を抜き差ししてください。
- 3 ピピッと音がして、リモコンの認識完了です。
- 4 本体(ロボクリーナー)の電源ボタンを押してオフにして作業を終了します。続けて、充電ステーション、ソニックウォールの再認識を行う際には電源をオフしないでください。



■充電ステーションを再認識させる。

本体(ロボクリーナー)の表示部に【*cod*】を表示している状態の時に。

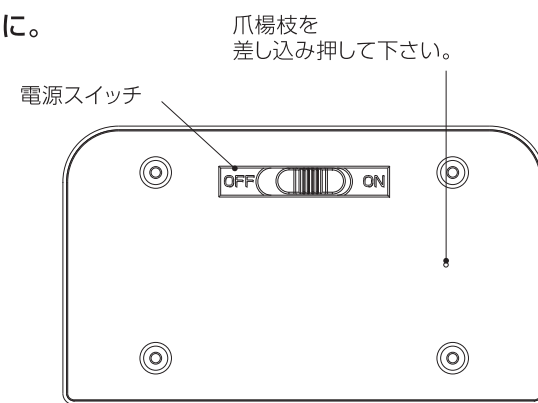
- 1 ACアダプターを接続して、充電ステーションの電源をオンにしてください。
- 2 時計合わせ(Time)ボタンを押し続けてください。
- 3 ピピッと音がすると、充電ステーションの認識完了です。
- 4 本体(ロボクリーナー)の電源ボタンを押してオフにして作業を終了します。続けて、リモコン、ソニックウォールの再認識を行う際には電源をオフしないでください。



■ソニックウォールを再認識させる。

本体(ロボクリーナー)の表示部に【*cod*】を表示している状態の時に。

- 1 事前にソニックウォールを充電しておいてください。
- 2 電池蓋の近くにある、ピンホールに爪楊枝を差し込み押ししてください。
- 3 ピピッと音がすると、充電ステーションの認識完了です。
- 4 本体(ロボクリーナー)の電源ボタンを押してオフにして作業を終了します。続けて、リモコン、充電ステーションの再認識を行う際には本体(ロボクリーナー)の電源をオフにしないでください。



通信機能の設定 - 3

■認識しているリモコン/充電器/ソニックウォールを全て解除したい時。

- 1 本機(ロボクリーナー)の電源ボタンを押して、オン状態にしてください。
- 2 スタート/ストップボタンをピピッ音がするまで押し、通信モードにしてください。
- 3 表示部に【*cod*】を表示して待機状態の時に、更にスタート/ストップボタンをピピッと音がするまで押ししてください。
- 4 表示部の【*cod*】以外、全てのランプが消灯します。これで認識は解除されました。電源ボタンを押してオフにしてくださいと、終了ですが、リモコン/充電器/ソニックウォールは全て使用出来ません。
- 5 再度、リモコン/充電ステーション/ソニックウォールを御使用の際は、17~18ページの認識作業を行ってください。

安全にご使用いただく為に(3ページのつづき)

本機の使用周波数(2.4GHz帯)では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局、免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。他の機器との干渉を防止するために、以下の点に十分注意してご使用ください。

1. 本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合、速やかに電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。

■電波障害について

他のエレクトロニクス機器の近くに設置した場合、正常に動作しない可能性があります。

本体のエラー表示

次のような時、本体表示部に【エラー】ランプが点灯し、エラー番号が表示されます。下記の箇所について確認してください。

エラー内容	確認箇所
E1: 前面段差センサー検知不良	段差感知センサーの汚れ、ゴミの付着確認
E2: 本体持ち上がり	本機(ロボクリーナー)の浮上の確認
E3: フロントバンパー動作不良	バンパーにゴミなどが引っ掛かっているか確認
E4: ダストボックス設置不良	集塵ケース(ダストボックス)の挿入確認
E5: 左側車輪がロック状態	左側車輪が固定されていないか確認
E6: 右側車輪がロック状態	右側車輪が固定されていないか確認
E7: サイドブラシがロック状態	サイドブラシのゴミなどの絡まり確認
E8: ローリングブラシがロック状態	ローリングブラシのゴミなどの絡まり確認
E9: 吸引モーターがロック状態	吸引モーターのゴミなどの絡まり確認
E10: 充電エラー	充電ステーションとの接続確認

故障かなと思ったら

このようなときは	考えられる原因	ご確認ください
電源が入らない	1.充電池を入れていない	1.充電池を正しく入れる
警告ランプが点灯する	1.本体の充電池切れ 2.センサーが異常を感知している 3.太陽光線などの強い光が本体に当たっている 4.電子レンジ、テレビ、ラジオなどが近くにある	1.充電をする 2.異物などを取り除き充電池を再度取付ける 警告ランプが消えない場合は弊社サポートセンターまで問合せ下さい 3.光をさえぎって使用する 4.機器から遠ざけて使用する
充電ができない、電源／充電中ランプが点灯しない	1.充電池の取付けが不完全、または取付けられていない 2.ACアダプターが正しく接続されていない 3.充電ステーションが正しく取付けられていない 4.充電池の温度が高い	1.充電池を正しく取付ける 2.ACアダプターを正しく接続する 3.本体と充電ステーションの接触位置を確認し、取付け位置の調整をする 4.充電池を冷ましてから使用する
リモコンで動作しない	1.リモコンの透明シートを外していない 2.リモコンの電池切れ、未装着、装着が不完全 3.電子レンジなどの影響を受けている	1.リモコンの透明シートを外す 2.新しい電池と交換する (電池の文字面が見えるように取付ける) 3.電子レンジを止めてみる
本体が充電ステーションに戻らない	1.充電ステーションが壁際に正しく設置されていない 2.障害物が本体と充電ステーションの間にある 3.本体の充電池切れ 4.本体車輪に何か付着している	1.充電ステーションを壁際に正しく設置する 2.障害物を取除く 3.充電をする 4.車輪に付着している異物を取除く
充電ステーションで充電完了後も自動スタートしない	1.充電ステーションの「自動スタート」機能がセットされていない 2.充電池の温度が高い	1.「自動スタート」機能をセットする 2.充電池を冷ましてから使用する
短時間(数分)で充電が完了し、掃除時間も設定時間より短い	1.充電池の放電(掃除時間)が十分に行われていない 2.充電池の劣化	1.十分に放電し充電する 掃除を連続して4~5回繰り返し(放電)、本体が自動的に充電ステーションに戻り充電をする 2.充電池を交換する
ローリングブラシ、サイドブラシが、うまく動作しない	1.ブラシが絡んで変形している	1.ローリングブラシ、サイドブラシを整える、または交換する
後進しにくい	1.段差検知センサーにゴミが付いている	1.段差検知センサーを掃除する、又は修理依頼をする
回転動作を続ける	1.車輪にゴミが付いている 2.片輪が動いていない	1.車輪を掃除する 2.修理依頼をする

よくある質問 (Q&A)

掃除時間について	<p>Q.一回の充電で、どのくらいの時間掃除をしますか?</p> <p>A.充電池の状態に変化しますが、新しい充電池で約80分間掃除をします。</p>
段差について	<p>Q.段差はどのくらいまで乗り越えますか?</p> <p>A.床上から約1cmです。</p>
落下防止について	<p>Q.階段(段差)から落下しませんか?</p> <p>A.100%落下しないことを保証することはできません。 本体が、直射日光・特殊な蛍光灯電磁波・種々の電気ノイズを受けたり、段差センサーの汚れ等により、誤動作を起こす可能性がある為です。 *階段(段差)には、付属のソニックウォールを置くことをお勧めしています。(取扱説明書のP.13の『落下防止機能について』をご参照ください。)</p>
仕事率について	<p>Q.吸込み仕事率はどのくらいですか?</p> <p>A.自走機構をもつ掃除機は、吸込み仕事率の測定方法が規定されていない為、算出できません。 □ボクリーナーは動きながら吸込みますので、他の一般的な掃除機とは構造が異なり、吸込み仕事率の測定方法が規定されていません。</p>
キズについて	<p>Q.フローリングの床面にキズは付きませんか?</p> <p>A.ゴム付き車輪で走行しますが、100%キズがつかないことをお約束はできません。 取扱説明書のP.13「お掃除の前に」の項目の「ご注意」をご参照ください。 代表的な例として、柔らかい材質の床面、新築間もない床面、濃い色の床面・光沢のある床面等では使用しないようお勧めしております。 目立たない場所でご使用して頂き、傷がつかない事を確認してからご使用ください。</p>
充電・充電池について	<p>Q.充電時間はどのくらいですか?</p> <p>A.充電池の残量により異なりますが、最長3.5時間程度です。</p> <p>Q.充電池の寿命はどのくらいですか?</p> <p>A.毎日1回ご使用になられた場合、約1~1年半で寿命がきます。 寿命目安は、400~500回のご使用です。 *交換用 充電池も販売しております。</p> <p>Q.全く使用しなくても、充電池は寿命がきますか?</p> <p>A.乾電池と同様に全く使用しなくても寿命がきます。</p> <p>Q.一回の充電で電気代は、どのくらいですか?</p> <p>A.3時間半の充電時間で、約1円です。</p> <p>Q.充電ステーションに戻るまでの間に、充電池切れで停止したらどのように充電するのですか?</p> <p>A.本体側面の「直接充電用ソケット」を使用してACアダプターから直接充電してください。 取扱説明書11ページの「直接充電方法について」をご参照ください。</p> <p>Q.充電ステーションを設置する場所は、壁にぴったりつけて設置する必要がありますか?</p> <p>A.充電ステーションは、本体との接触で動かないようにするため壁際の設置が必要です。</p>
リモコンについて	<p>Q.透明シートを外しましたが、リモコンが使えませんが…?</p> <p>A.リモコンは、本体を充電ステーションから外し電源スイッチを入れた状態でしか使用できません。</p> <p>Q.本体の電源スイッチはなぜ、リモコンでONできないのですか?</p> <p>A.操作は行えます。14ページの「本体操作パネル及び掃除の始め方」注意を確認ください。</p>

仕 様

充電電池	ニッケル水素Ni-MH 1.4V 2800mAh
充電時間	約3.5時間(電池の状態により、充電時間は変わります。)
AC アダプター定格	入力:AC100V 50/60Hz 出力:DC20V 1000mA
稼働時間	最大約80分(床面の材質・使用環境により異なります) 約80分、70分、60分、50分、40分、30分、20分、10分 8段階切替式
稼働面積	約96畳(約153㎡) / 掃除時間を80分に設定した場合。 (のべ面積で、理論値となります。実際にはランダム、スパイラル動作を行うため、96畳の部屋を80分で掃除出来るということではありません。)
本体寸法	幅330mm 奥行き330mm 高さ80mm
本体質量	約3.1Kg(充電電池含む)
使用環境	0℃~40℃

充電電池を長くご使用いただく為に

1. 充電電池は消耗部品です。定期的に変換することをお勧めいたします。
(充電電池は消耗部品の為、保証対象外となります。)
2. 次の場合は、充電電池の寿命が短くなったり、故障の原因となりますのでご注意ください。
 - ・落下等の強い衝撃を与える。
 - ・充電電池を本体に入れたまま長期間放置する。
 - ・直射日光の当たる場所、ストーブ・コンロ・コタツ・ホットカーペット等の高温の場所に本体又は充電電池を放置する。
 - ・使用環境(0℃~40℃)以外での使用。
3. 長期間(1カ月以上)使用しない場合は、充電電池を本体から取外し、冷暗所で保管する。

ニッケル水素電池について



- 内蔵のニッケル水素電池は充放電条件や使用環境温度によって変わりますが、通常約500回程度の充電ができます。
- 正しく充電していても使用時間が著しく短くなった場合は電池の寿命です。販売店へご相談ください。
(消耗品であるため、ニッケル水素電池の交換は有料となります。)
- この製品を廃棄する際は、ニッケル水素電池を取り外してリサイクルにご協力ください。
取り外した電池は、リサイクル協力店の電気店やスーパーなどの専用回収箱にお持込みください。
- リサイクル及びリサイクル協力店については (社)電池工業会のホームページ <http://www.baj.or.jp/> を参照してください。

保証とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の『お買い上げ年月日』と『販売店印』の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年です。詳細は保証書をご覧ください。

補修性能部品の保有期間

- 本機の補修性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店にご相談ください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。
保証期間中であっても有料となる場合がございます。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

消耗品のご案内

■交換時期は場合によって異なります

部品名	価格(税込)	交換時期の目安
充電電池	9,450円	約1年(稼働時間が著しく短くなったとき)
サイドブラシ ×2	1,260円	ブラシが摩耗したとき
ローリングブラシ ×2	2,100円	ブラシが摩耗したとき
集塵フィルター	420円	3~4ヶ月(穴が空いたり、汚れが著しいとき)

- 消耗品のご注文は販売店にご相談ください。サポートセンターでは扱いません。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店か山善サポートセンターにお問合わせください。
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

山善サポートセンター



0570-00-2112

受付時間

月~金 午前10時~午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせ

E-mail: support@qriom.com

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ			
	<table border="1"><tr><td>このような症状はありませんか</td><td><ul style="list-style-type: none">●ACアダプターのコードが傷んでいる●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある</td><td>故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</td></tr></table>	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">●ACアダプターのコードが傷んでいる●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">●ACアダプターのコードが傷んでいる●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。		

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則に従ってください。